

支援学校 理療

解答についての注意点

- 1 問題は、教科等に関する大問 **1** ～大問 **3**、特別支援教育に関する大問 **4**、教科等に関する大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1** ～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1** ～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「3」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 人体の構造と機能について、次の(1)～(8)の問いに答えよ。

(1) 呼吸器系について誤っているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 鼻腔及び副鼻腔の粘膜は多列線毛上皮に被われている。
- 2 甲状軟骨は喉頭軟骨の中で最も大きい。
- 3 気管胸部の左側には左総頸動脈、右側には腕頭動脈が走行する。
- 4 右主気管支は左主気管支に比べ細く長い。
- 5 肺尖は鎖骨上縁より2～3cm上方に位置する。

(2) 視覚器について正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 角膜上皮は単層扁平上皮からなる。
- 2 虹彩と水晶体との間を前眼房という。
- 3 網膜中心動脈は視神経乳頭陥凹を通る。
- 4 上斜筋は動眼神経支配である。
- 5 涙腺は内眼角上方に存在する。

(3) 心臓の働きについて正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 持続性の長い活動電位のプラトー相は、 K^+ の流入によるものである。
- 2 等容性収縮期では心室内圧より動脈圧のほうが低い。
- 3 静脈還流量の増加により、心拍出量が減少する。
- 4 心臓迷走神経は心臓交感神経に比べ心室筋に広く分布する。
- 5 心電図のP波は心房筋の脱分極で生じる。

(4) 体液量が減少し、低血圧になったときの反応として正しいのはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 延髄尾側腹外側部の興奮
- 2 細動脈の弛緩
- 3 孤束核の興奮
- 4 アドレナリン分泌の低下
- 5 NaCl排出の減少

(5) 消化と吸収について正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 耳下腺は漿液性と粘液性の混合した唾液を分泌する。
- 2 胃内での滞留時間は一般に、長い順に脂肪、タンパク質、炭水化物である。
- 3 胆汁中の固形成分のうち約50%はリン脂質である。
- 4 上部消化管のK細胞は、コレシストキニンを分泌し、膵酵素分泌を促進する。
- 5 消化管での水分の吸収は、ほとんどが大腸で行われる。

(6) 自律神経について正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 汗腺の分泌にはムスカリン性受容体が関与する。
- 2 心収縮力増加には α 受容体が関与する。
- 3 交感神経節にはSIF細胞という介在ニューロンが存在し、アセチルコリンを分泌する。
- 4 延髄には瞳孔の対光反射中枢が存在する。
- 5 ヘーリング-ブロイエル反射の遠心路は自律神経である。

(7) ホルモンとその働きとの組合せで正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 オキシトシン —— 子宮筋弛緩
- 2 プロラクチン —— 排卵抑制
- 3 エストロゲン —— 骨形成抑制
- 4 カルシトニン —— リン酸再吸収促進
- 5 ソマトスタチン —— インスリン分泌促進

(8) 免疫に関わる細胞のうち、ウイルス感染細胞に対する細胞傷害活性を示すのはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 ナチュラルキラー細胞
- 2 T h細胞
- 3 B細胞
- 4 樹状細胞
- 5 好中球

2 疾病の成り立ちと予防、生活と疾病について、次の（１）～（９）の問いに答えよ。

（１）検疫感染症のうち、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の２類感染症に該当するのはどれか。１～５から一つ選べ。解答番号は

- 1 エボラ出血熱
- 2 マラリア
- 3 ジカウイルス感染症
- 4 ペスト
- 5 中東呼吸器症候群

（２）産業保健について正しいのはどれか。１～５から一つ選べ。

解答番号は

- 1 労働基準法には、災害補償は規定されていない。
- 2 時間外労働は、１か月について30時間以下になるよう努力義務が課せられている。
- 3 保護具の使用は、労働衛生の作業環境管理に該当する。
- 4 常時50人以上の労働者を使用する事業場では、事業者は衛生管理者を選任しなければならない。
- 5 労働者災害補償保険の保険者は事業主である。

（３）次の理学的検査のうち、陽性所見があった場合に正中神経麻痺が疑われるのはどれか。

１～５から一つ選べ。解答番号は

- 1 トムゼンテスト
- 2 フロマン徴候
- 3 ティアドロップサイン
- 4 リフトオフテスト
- 5 ペインフルアークサイン

(4) 肝硬変について誤っているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 C型肝炎患者に好発する。
- 2 非代償期に黄疸、腹水、肝性脳症などの症状を呈する。
- 3 血液検査ではアルブミンの低下がみられる。
- 4 手掌紅斑は、エストロゲンの低下で生じる。
- 5 予後を大きく左右する合併症には、消化管出血があげられる。

(5) パーキンソン病について誤っているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 主に中年以降に発症する安静時振戦、固縮、無動、姿勢反射障害を主症状とする神経変性疾患である。
- 2 黒質緻密層のドーパミン産生細胞の変性によって、ドーパミン不足をきたし、錐体外路性運動障害が出現する。
- 3 立位の姿勢は前屈位で、歩幅も小さくなり、すくみ足歩行、小刻み歩行、突進歩行等がみられる。
- 4 精神症状として、うつ傾向はみられるものの、知的機能低下はみられない。
- 5 重症度分類にはヤール度が用いられ、V度は日常生活すべてに介助が必要な状態である。

(6) 甲状腺機能低下症について正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 メルゼブルグの三主徴がみられる。
- 2 血中コレステロール値の低下がみられる。
- 3 圧迫すると痕が残る浮腫がみられる。
- 4 TSH値の上昇がみられる。
- 5 先天的にみられた場合、知能への影響はほとんどみられない。

(7) 腎盂腎炎について誤っているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 女性に多い。
- 2 発熱は軽度である。
- 3 肋骨脊柱角の叩打痛を認めることが多い。
- 4 大腸菌が原因菌であることが多い。
- 5 膿尿がみられる。

(8) 脳性麻痺について正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 受胎から新生児期までの間に生じた脳の進行性病変に基づく徐々に悪化する運動及び姿勢の異常である。
- 2 筋緊張の異常による分類では、痙直型が最も多い。
- 3 原始反射が早期に消失する。
- 4 ボバース法、ポイタ法などの運動療法は、言葉による指示が可能となる学童期以後に開始する。
- 5 両麻痺は下肢より上肢の方が重篤である。

(9) 心疾患について誤っているのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 ファロー四徴症は、心室中隔欠損、肺動脈狭窄、大動脈騎乗、左室肥大を認める。
- 2 左心系不全では、乾性咳嗽、泡沫状喀痰、易疲労感、尿量の減少などがみられる。
- 3 NYHAの心機能分類のI度は、心疾患はあるが、身体活動を制限する必要はない。
- 4 心不全では心拡大を伴うことが多く、心胸郭比が50%を超えることもある。
- 5 異型狭心症は、発作時の心電図検査で、STの上昇がみられる。

3 理療臨床について、次の(1)～(12)の問いに答えよ。

(1) 次の文で示す症例に対する治療で、五行穴の主治を考慮して治療する場合、適切な経穴はどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

「23歳の男性。数日前から、悪寒、発熱、咳がある。」

1 経渠 2 少商 3 二間 4 太溪 5 至陰

(2) 次の文で示す症例について、併せてみられる症状として適切なのはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

「45歳の男性。左の瞼が閉じにくくなり、口から唾が漏れた。数日前に耳介部に水疱ができ、耳の痛みを感じている。」

1 前額部の感覚障害
2 輻輳調節障害
3 ホルネル徴候
4 難聴
5 斜視

(3) 次の文で示す症例について、病証として適切なのはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

「62歳の男性。主訴は胸痛。1年前からときどき胸に締め付けられるような痛みを感じるようになった。暑くもないのに汗がにじみ出てくることがあるが、冷房は苦手、温かい食物を好む。胖大舌、舌苔は白い。」

1 肝陽上亢
2 心陽虚
3 肝腎陰虚
4 痰飲
5 血瘀

(4) 次の文で示す症例について、①・②の問いにそれぞれ答えよ。

「55歳の女性。主訴はこむら返り。目の乾き、疲れ目、めまい、耳鳴りも伴う。些細なことで不安を感じることが多く、寝付きが悪く、夢も多くみる。舌質淡、脈は細弱。」

① 病証として適切なのはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 脾胃湿熱
- 2 心腎不交
- 3 心肝血虚
- 4 肺気虚
- 5 脾腎陽虚

② 主訴の「こむら返り」に対し、八会穴を使用して治療穴を選択する場合、経穴の部位として正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 腓骨の前方、外果尖の上方3寸
- 2 第1胸椎棘突起下縁と同じ高さ、後正中線の外方1寸5分
- 3 前正中線上、第4肋間と同じ高さ
- 4 前正中線上、臍中央の上方4寸
- 5 腓骨頭前下方の陥凹部

(5) 次の文で示す症例について、現れやすい腹診所見として適切なのはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

「29歳の女性。月経の数日前になると気分がふさがったり、怒りっぽくなったりする。乳房の脹痛、梅核気がみられる。脈は弦。」

- 1 胸脇苦満
- 2 心下軟
- 3 虚里の動
- 4 腹裏拘急
- 5 臍下不仁

(6) 次のア～オの救急蘇生法に関する記述について、正しいものの組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 「令和2年版 救急・救助の現況」(消防庁)によると、一般市民がAEDを使用し、除細動を実施した傷病者の1ヵ月後生存率は、約20%である。

イ 気道確保とは、空気が肺まで楽に通るように、頭部後屈あご先挙上法を行うもので、最も重要な基本手技である。

ウ 吐物などによる窒息の危険があるが、やむを得ず傷病者のそばを離れる場合、傷病者を回復体位にする。

エ 意識・反応がない人を発見した場合、自らがAEDを現場へ持参することを最優先とする。

オ 人工呼吸と胸骨圧迫による心臓マッサージの組合せは、人工呼吸を2回行い、直ちに胸骨圧迫を30回行うことを繰り返すのが原則である。

1 ア イ エ

2 ア ウ エ

3 ア ウ オ

4 イ ウ オ

5 イ エ オ

(7) 次のア～オの関節可動域測定に関する記述について、正しいものの組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 測定の目的は、阻害因子の発見・障害の程度及び治療効果の判定をすることである。

イ 基本肢位を0°とし、5°単位で測定する。

ウ 肩関節水平屈曲・伸展の基本肢位は、肩関節屈曲90°の状態である。

エ 前腕の回外・回内の基本肢位は、手掌面が前額面にある状態である。

オ 対立とは、母指が第5指の先端または基部に触れる運動のことである。

1 ア イ エ

2 ア イ オ

3 ア ウ エ

4 イ ウ オ

5 ウ エ オ

(8) 徒手筋力検査法について正しいのはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 わが国で一般的に用いられているものは Daniels, L の 5 段階評価法である。
- 2 中等度の抵抗と重力に抗し、完全に運動が保持できると、「筋力 5」と評価する。
- 3 体幹屈曲の主動筋は腹直筋で、背臥位で下肢は伸展位とし、両腕を胸の前で組ませた状態で、肩甲骨が台から離れるのを確認できれば「筋力 5」と評価する。
- 4 肩関節伸展の主動筋は広背筋で、腹臥位ではできないが、側臥位にすると可動域全体に動けば「筋力 3」と評価する。
- 5 股関節屈曲の主動筋は腸腰筋で、「筋力 2」の検査は側臥位で実施する。

(9) 次のア～オの身体計測に関する記述について、正しいものの組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 肘伸展位上腕周径と肘屈曲位上腕周径との差が少ない場合、腕橈骨筋の萎縮を考える。
- イ 下腿周径には最大下腿周径と最小下腿周径があり、前者は下腿部の筋の発育状態を、後者は骨格の発育状態を評価する。
- ウ 大腿中央部周径は、大腿全体の筋群の、膝関節外側裂隙から 5～10 cm 上方の周径は、内側広筋・外側広筋の状態を評価する。
- エ 上肢長の測定肢位は、坐位で上肢を体側に下垂し、肘関節伸展、前腕回外、手関節掌背屈中間位で、測定点は肩峰外側端より橈骨茎状突起までである。
- オ 下肢長の仮性延長は、股関節内転拘縮や股関節脱臼などにみられる。

- 1 ア イ エ
- 2 ア イ オ
- 3 ア ウ オ
- 4 イ ウ エ
- 5 ウ エ オ

(10) 物理療法について誤っているのはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 ホットパック療法は、珪酸塩のゲルを入れた綿布の袋を、ハイドロコレーターで加熱して使用する。
- 2 パラフィン浴療法は、50～55℃の範囲に溶かした液状パラフィンを使用し、上下肢の痛みに適用する。
- 3 兵頭正義教授により創案されたSSP療法は、鍼麻酔を基調としているので、刺激は100Hz以上の高頻度刺激が多く用いられる。
- 4 2種の異なる周波数の正弦波を、お互いに交差するように配置した4つの電極から通電して、これにより生じた特殊な波を利用する治療法が干渉波療法である。
- 5 温熱療法の治療効果には、局所血流量増加および心拍出量の増加、関節拘縮の予防・改善、鎮痛効果、痙縮の抑制があげられる。

(11) 次のア～キのストレス学説に関する記述について、正しいものの数はどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア ストレッサーとは、生体外から影響を与える物理・化学的な刺激と定義している。
- イ ストレッサーにより、副腎皮質の肥大を引き起こし、コルチコイドの分泌が増加する。
- ウ 警告反応期には、ショック期と抗ショック期とが含まれる。
- エ ショック期には、ストレッサーに対し体の防御体制が整わず、血圧が上昇し、筋緊張が亢進する。
- オ 交絡抵抗と交絡感作の時期は、ともに抵抗期に含まれる。
- カ 交絡感作は、最初に受けたストレッサーに対する抵抗力は強いが、これ以外の刺激に対しては抵抗力が弱く、過剰な反応が認められる。
- キ ハンス・セリエはストレス学説の一連の反応を、交感神経－副腎髄質系の反応により説明している。

1 3個 2 4個 3 5個 4 6個 5 7個

(12) 「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師に関する法律」第13条の7の規定で定められている、50万円以下の罰金に該当するものについて、正しいものの組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア はり師が手指消毒をしなかった場合
- イ きゅう師免許を有せず、きゅうを業とした場合
- ウ あん摩マッサージ指圧師が医師の同意を得ずに骨折の患部に施術した場合
- エ はり師が守秘義務に違反した場合
- オ 広告に自分自身の経歴を掲載した場合

- 1 ア ウ
- 2 ア オ
- 3 イ エ
- 4 イ オ
- 5 ウ エ

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

4 特別支援教育に関連する法令や近年の動向について、次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、「障害者基本法」(平成25年一部改正)の第四条の条文の一部である。次の空欄ア～ウに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(差別の禁止)

第四条 何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の を侵害する行為をしてはならない。

2 の除去は、それを必要としている障害者が現に存し、かつ、その実施に伴う負担が過重でないときは、それを怠ることによつて前項の規定に違反することとならないよう、その実施について必要かつ がされなければならない。

	ア	イ	ウ
1	権利利益	社会的障壁	合理的な配慮
2	社会参加	社会的障壁	合理的な配慮
3	権利利益	経済的負担	計画的な配慮
4	社会参加	経済的負担	合理的な配慮
5	権利利益	社会的障壁	計画的な配慮

(2) 「発達障害者支援法」(平成28年一部改正)について、次の①～②の問いに答えよ。

- ① 次の文は、「第一章 総則」第一条の条文である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(目的)

第一条 この法律は、発達障害者の の適正な発達及び円滑な社会生活の促進のために発達障害の症状の発現後できるだけ早期に発達支援を行うとともに、 発達障害者の支援を行うことが特に重要であることに鑑み、障害者基本法(昭和四十五年法律第八十四号)の基本的な理念にのっとり、発達障害者が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、発達障害を早期に発見し、発達支援を行うことに関する国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、学校教育における発達障害者への支援、発達障害者の就労の支援、発達障害者支援センターの指定等について定めることにより、発達障害者の自立及び のためのその生活全般にわたる支援を図り、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら する社会の実現に資することを目的とする。

	ア	イ	ウ	エ
1	心理機能	切れ目なく	社会参加	配慮
2	身体機能	総合的に	協力体制	共生
3	心理機能	切れ目なく	社会参加	共生
4	心理機能	総合的に	協力体制	配慮
5	身体機能	総合的に	社会参加	共生

② 次の各文のうち、「第二章 児童の発達障害の早期発見及び発達障害者の支援のための施策」
第八条の内容にあたるもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 全て障害者は、社会を構成する一員として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。
- イ 国及び地方公共団体は、発達障害児（十八歳以上の発達障害者であって高等学校、中等教育学校及び特別支援学校並びに専修学校の高等課程に在学する者を含む。以下この項において同じ。）が、その年齢及び能力に応じ、かつ、その特性を踏まえた十分な教育を受けられるようにするため、可能な限り発達障害児が発達障害児でない児童と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、適切な教育的支援を行うこと。
- ウ 国及び地方公共団体は、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を講ずるに当たっては、障害者その他の関係者の意見を聴き、その意見を尊重するよう努めなければならない。
- エ 大学及び高等専門学校は、個々の発達障害者の特性に応じ、適切な教育上の配慮をするものとする。
- オ 特別支援学校・小中学校間の転学について、その者の障害の状態の変化のみならず、その者の教育上必要な支援の内容、地域における教育の体制の整備の状況その他の事情の変化によっても転学の検討を開始できるよう、規定の整備を行うこと。

- 1 アーオ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウーオ

- (3) 次の文は、中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』（令和3年1月26日）の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第Ⅰ部 総論 3. 2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

(1) 子供の学び

- さらに、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、これまでも「日本型学校教育」において重視されてきた、 や体験活動などを通じ、子供同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、 の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要である。

第Ⅱ部 各論 4. 新時代の特別支援教育の在り方について

(3) 特別支援教育を担う教師の専門性向上

③ 特別支援学校の教師に求められる専門性

- 多様な実態の子供の指導を行うため、特別支援学校の教師には、障害の 及び心身の発達の段階等を十分把握して、これを各教科等や自立活動の指導等に反映できる幅広い知識・技能の習得や、学校内外の専門家等とも連携しながら 指導に当たる能力が必要である。

	ア	イ	ウ	エ
1	探究的な学習	生き生きと活躍できる社会	状態や特性	リーダーシップを発揮して
2	探究的な学習	生き生きと活躍できる社会	種類や程度	専門的な知見を活用して
3	総合的な学習	生き生きと活躍できる社会	状態や特性	専門的な知見を活用して
4	探究的な学習	持続可能な社会	状態や特性	専門的な知見を活用して
5	総合的な学習	持続可能な社会	種類や程度	リーダーシップを発揮して

- (4) 次の文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第1章 総則 第4節 教育課程の実施と学習評価」の記述の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第4節 教育課程の実施と学習評価

1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

各教科等の指導に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 第2節の3の(1)から(3)までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童又は生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うこと。

特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、、表現力等や学びに向かう力、人間性等を發揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉えるや考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、児童又は生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基にしたりすることに向かう過程を重視した学習の充実を図ること。

	ア	イ	ウ	エ
1	洞察力	観点	情報	創造
2	判断力	視点	情報	創造
3	洞察力	視点	内容	企画
4	判断力	視点	情報	企画
5	判断力	観点	内容	創造

(5) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第7章 自立活動 第3 個別の指導計画の作成と内容の取扱い」の記述の一部である。自立活動の具体的な指導方法や内容を設定するために留意すべき点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 個々の児童又は生徒の実態に応じた具体的な指導方法を創意工夫し、意欲的な活動を促すようにするものとする。
- イ 重複障害者のうち自立活動を主として指導を行うものについては、全人的な発達を促すために必要な基本的な指導内容を、個々の児童又は生徒の実態に応じて設定し、系統的な指導が展開できるようにするものとする。その際、個々の児童又は生徒の人間として調和のとれた育成を目指すように努めるものとする。
- ウ 自立活動の指導は、専門的な知識や技能を有する教師を中心として、全教師の協力の下に効果的に行われるようにするものとする。
- エ 児童又は生徒の障害の状態等により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めるなどして、適切な指導ができるようにするものとする。
- オ 自立活動の指導の成果が進学先等でも生かされるように、個別の教育支援計画等を活用して関係機関等との連携を図るものとする。

- 1 ア－イ－エ
- 2 イ－ウ－エ
- 3 ア－イ－ウ－エ
- 4 イ－ウ－エ－オ
- 5 ア－イ－ウ－エ－オ

(6) 次の各文のうち、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第3章 特別の教科 道徳」において示されている道徳科の目標、内容及び指導計画の作成と内容の取扱いについて、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 児童又は生徒の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服して、強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る必要があること。
- イ 体験活動に当たっては、安全と保健に留意するとともに、学習活動に応じて、小学校の児童又は中学校の生徒などと交流及び共同学習を行うよう配慮すること。
- ウ 各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動及び自立活動との関連を密にしながら、経験の拡充を図り、豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができるように指導する必要があること。
- エ 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養うこと。
- オ 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、内容の指導に当たっては、個々の児童又は生徒の知的障害の状態、生活年齢、学習状況及び経験等に応じて、適切に指導の重点を定め、指導内容を具体化し、体験的な活動を取り入れるなどの工夫を行うこと。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウ

(7) 次の文は、「特別支援学校高等部学習指導要領解説の一部改訂について（通知）」（平成27年4月24日文部科学省）における記述の一部である。療養中の生徒及び障がいのため通学して教育を受けることが困難な生徒に対する多様な教育機会の確保の観点から、多様なメディアを利用し授業を行うことができることを趣旨として、改訂の内容が示された。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第2 改訂の内容

療養中の生徒及び障害のため通学して教育を受けることが困難な生徒に対して通信により行う教育には、 及び面接指導によるもののほか、通信衛星、光ファイバ等を用いることにより、多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱うもので同時かつ に行われるもの（以下「メディアを利用して行う授業」という。）及び事前に収録された授業を、学校から離れた空間で、インターネット等のメディアを利用して配信を行うことにより、生徒が視聴したい時間に受講することが可能なもの（以下「 型の授業」という。）を含むこととしたこと。

また、メディアを利用して行う授業及び 型の授業が行われる各教科・科目又は各教科の特質に応じ、 により行う授業を相当の時間数行うものとしたこと。

	ア	イ	ウ	エ
1	添削指導	双方向的	オンデマンド	対面
2	添削指導	永続的	オンライン	対面
3	教科指導	永続的	オンデマンド	遠隔
4	教科指導	双方向的	オンライン	対面
5	添削指導	双方向的	オンデマンド	遠隔

(8) 次の文は、「いじめSOS チームワークによる速やかな対応をめざして いじめ対応プログラム I」(平成19年6月 大阪府教育委員会)における障がいのある子どもの状況把握と対応についての内容である。内容の説明として正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 障がいのある子どもがいじめを受けている時、その子ども自身が「抵抗する」「いじめの状況を適切に周囲の者に伝える」など、自分から助けを求める行動を起こす場合が多く見られる。
- イ いじめの発生場所についても、学校内だけでなく、子どもの下校時や帰宅後、休日等に居住地域でも起こる場合が考えられる。このようなことから、障がいのある子どもに対するいじめは、隠匿性が高く、陰湿化しやすい傾向にあり、発見の遅れによって、より深刻な人権侵害事象となる可能性がある。
- ウ 学校のすべての教職員が、いち早く子どもの変化に気づくことが大切である。子どもとの日々のかかわりの中で、「理由のはっきりしないあざやけががある」、「原因はわからないが怯えているように見える」、「決まった場所に行きたがらない」等、少しでも普段と異なる様子が見られた時、教職員間で連絡を密にし、情報を共有することが必要である。状況によって、迅速に対応する必要がある。
- エ 保護者の気づきや訴えからいじめが発覚する場合もあるので、学校と家庭で子どもの様子を交流し合うなど、普段から保護者との連携を密にし、信頼関係を築く努力が必要である。
- オ 学校は、求められてから情報を提供するのではなく、保護者に対して積極的に情報を提供するようにする。たとえば、連絡帳などを通して、毎日の学校での活動内容やそのときの子どもの様子を具体的に伝えるようにする。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(9) 次の文は、「セクシュアル・ハラスメント防止のために－障がいのある幼児・児童・生徒の指導や介助等における留意点－」(平成22年11月 大阪府教育委員会)の記述の一部である。大阪府におけるセクシュアル・ハラスメント防止のための視点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 幼児・児童・生徒の意思を可能な限り確認する。
- イ 介助の前に、これから何をするのか、幼児・児童・生徒に伝える。
- ウ 必要以上の身体接触をなくすよう、介助方法についての研修や共通理解を深める。
- エ 身体的な接触を伴う介助が必要な場面では、一人に対応する。
- オ 介助は同性が行うことを原則とし、同性であっても幼児・児童・生徒に不快感を与えることは避ける。

- 1 ア－イ－ウ
- 2 イ－エ－オ
- 3 ウ－エ－オ
- 4 ア－イ－ウ－エ
- 5 ア－イ－ウ－オ

5 理療理論・理療教育について、次の(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) C触覚線維の働きについて説明せよ。

(2) 半米粒大の艾柱を用いた透熱灸に伴う施術部の温度変化と、それによる皮膚感覚の変化について説明せよ。

(3) 特別支援学校高等部学習指導要領(平成31年2月告示)では、「理療臨床実習」の目標について、「理療の見方・考え方を働かせ、臨床に関する実践的・体験的な学習活動を通して、施術を行うために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。」として、3つのことが示されている。その3つのことについて説明せよ。

